



「安全・安心創造都市」へ 子どもの自転車ヘルメット 2000円購入補助を実施

豊島区は区政施行80周年「安全・安心創造都市」実現の一環として、子どもの自転車ヘルメットの着用率向上作戦を実施しています。豊島区内在住か区内の幼稚園、学校に通う13歳未満の幼児・児童が使用する自転車ヘルメットの購入に、豊島区が2000円を補助します。

また、5歳以下の幼児と保護者を対象とした「親子自転車安全利用教室」が開催されます。これを受講した場合、「自転車安全運転証」と子ども用ヘルメット購入割引券(3000円分)が発行されます(詳細は「広報とし



©NEW KOMEITO

ま」5月1日号に掲載予定です)。

豊島区での交通事故のうち、自転車事故は全体の半数近くを占めています。しかし、現行の道路交通法では子どものヘルメット着用は努力義務になっていることから、公明党豊島区議団は子どもの自転車安全教室の充実とヘルメット着用の啓発を強く求めてきました。

4月1日から大きく前進! 教育、子育て、医療 など

豊島区で4月1日から、多くの施策が前進します。公明党の予算要望が反映された豊島区の新年度予算を紹介します。

教育

電子黒板などのICT機器を導入

豊島区は「公立学校情報化ランキング2011」で情報機器のインフラ整備率が全国1位に。公明党は環境整備とともに教員の情報活用指導力向上も訴えています。

子育て

保育の待機児童解消へ

豊島区立保育園で50名、すくすくルームで9名の増員をしました。一時保育(区立保育園)が3カ所から6カ所に倍増。



池袋本町臨時保育所

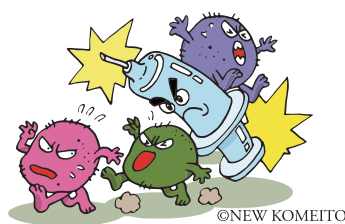
医療

がん検診がすべて無料に!

自己負担だった肺がん・乳がん・前立腺がんの検診を無料化。大腸がんについては40歳以上の検診対象者に受診勧奨通知を配布します。

おたふくかぜ、みずぼうそうワクチン助成を開始

1歳から就学前の小児を対象に、おたふくかぜと、みずぼうそうのワクチン接種費用をそれぞれ1回につき3000円を助成します。



©NEW KOMEITO

クリップ ～議会質問から～

公明党区議の議会での質疑の一部を紹介します。

被災地応援ツアーを継続

問 豊島区の区有施設「猪苗代(いなわしろ)四季の里」への宿泊費助成を継続せよ。

答 継続に向け努力する。

住宅困窮者への支援実施を

問 空き家を活用した高齢者らの住宅確保について豊島区独自の枠組みを作り、早期にモデル事業を実施すべき。

答 「豊島区居住支援協議会」を設置し、改修助成を受けた民間住宅に、住宅困窮者が入居できる仕組みを検討する。

震災避難者の入居期限を延長

問 東日本大震災の被災者が入居している区民住宅等の入居期限の延長を。

答 今年9月30日までの期限をさらに1年延長する。

歯科・口腔条例を制定せよ

問 一生涯の歯科・口腔保健の推進という観点から、歯科・口腔保健の推進に関する条例の制定が必要だ。

答 区独自の条例を制定し、基本理念に基づく計画的な歯科、口腔保健を推進したい。

公明党無料法律相談のご案内

毎月第1、3木曜日 区役所4F公明控室 PM2:00～

◎その他お困りの時は＝区役所公明控室

TEL:3981-1428 FAX:3590-4628

豊島区の区民相談 電話予約 3981-4164 (区民相談係)

公明党豊島区議団公式HP「SUNシャイン豊島」 <http://toshima-komei.gr.jp/>

公明党豊島区議団E-mail toskomei@a.toshima.ne.jp

ご意見、ご要望をお寄せ下さい